

戦略の展開

4 まちを 元気にする

大人が仕事に励む姿やまちの活気、
活発な産業の姿は、子どもが
将来の夢や目標を持つこと、
その実現に向けた意欲を
高めることにつながります。
明石に暮らし、働く人の経済的な
基盤を確かなものとし、暮らしの質を
高めるためにも、地域産業を
育てるなど、賑わいと活気あふれる
元気なまちづくりに
取り組みましょう。



地域産業を元気にする

産業や就労を取り巻く環境を踏まえ、事業者の経営基盤、生産基盤の強化や新たな事業展開へのサポートを進め、地域産業の活発な活動を生み出していきます。



産業交流フェア

主な施策

- ◆ 地域の特性を生かし、安全で快適な商店街を育成します
- ◆ 地域の活性化を担う人材を育成します
- ◆ ものづくりの技術などを生かし、新たな価値を生み出す工業の基盤をつくります
- ◆ 経営の集約化や効率化の推進、担い手の育成などにより、力強い農・漁業の生産の仕組みをつくります
- ◆ 持続可能な漁業を行うため、水産資源を保護・育成します
- ◆ 地産地消と地産他消による消費拡大を進めます
- ◆ 多様化する就業ニーズに対応した就労環境の整備を促進します



明石のファンを増やす

明石の特性を生かした観光の振興とともに来訪者や転入者の増加促進、優良テナントの誘致など、都市としてのブランド化を図り、明石のファンを増やしていきます。



明石公園でのイベント

主な施策

- ◆ 明石の都市ブランドを確立・共有し、戦略的に発信します
- ◆ イベントや大会の開催など、来訪の機会を広げます
- ◆ 来訪者へのホスピタリティ(おもてなし)を高めます
- ◆ 観光資源のさらなる魅力の向上と創出に取り組みます
- ◆ 観光の国際化や他都市との連携を強化します

中心市街地の魅力を高める

緑や歴史資源に恵まれた明石公園や明石海峡大橋の眺望などを生かし、市民にとって魅力的で、来訪者も引きつけることができるよう、中心市街地の機能と魅力を高めます。



明石駅前

主な施策

- ◆ 明石の玄関口にふさわしい駅南の集客拠点づくりを進めます
- ◆ まちを楽しむ多彩な魅力を配置し回遊性を高めます
- ◆ 楽しもとにぎわいのあるまちづくりに向けた商業の振興に取り組みます
- ◆ 公共交通の利便性を高めます
- ◆ 市民や来訪者の利便性を高める公共サービスの拠点を整備します

利便性の高い都市構造

明石は、神戸や大阪といった大都市のベッドタウンとして、商業地や住宅地が調和した密度の高い市街地が形成されています。

古くから交通の要衝として発展し、東西に走るJR山陽本線や山陽電鉄のほか、新幹線の停車駅があり、さらには、淡路島とも航路で結ばれるなど、公共交通機関が充実。あわせて、市の東西方向はもちろん、内陸部と結ぶ道路の整備も進んでいます。

こうした都市構造は、快適な暮らしや、活発な産業活動・社会活動のための好条件です。





幅広い世代の意欲を育む

時代の変化に対応した新しい知識、能力の習得を支援し、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を図るなど、幅広い世代の意欲を育む取り組みを進めています。



生涯学習センターでの体験講座

主な施策

- ◆ 就労や地域づくりにつながる学習支援を行います
- ◆ 元気な高齢者の社会参加の促進や交流の場を充実します
- ◆ 女性の就労や男性の地域活動への参加を広げる環境づくりを進めます
- ◆ 若者の成長をサポートする学習・交流機会を充実します
- ◆ 国際的に活躍する人材を育成します
- ◆ 生涯学習の場を充実します



質の高い教育を推進する

知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を育むことができる教育環境づくりや、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりを行い、質の高い教育を推進していきます。



小学校の授業風景

主な施策

- ◆ 子どもの「確かな学力」、「共に生きる心」、「健やかな体」を育みます
- ◆ 就学前教育の環境を整えます
- ◆ 安全・快適な学習環境を整備します
- ◆ 教職員や保育士の資質・指導力を高めます
- ◆ 家庭・地域での教育力向上に取り組みます



子育て家庭を支える

子育てに関する不安や悩みが広がる中で、地域が一体となって子育てに優しい環境をつくれるよう、子育て家庭を支える取り組みを進めていきます。



保育所で遊ぶ子どもたち

主な施策

- ◆ 待機児童の解消に取り組むとともに、多様なニーズに応じた保育サービスを充実します
- ◆ 子育て家庭への育児支援や相談体制を充実します
- ◆ 妊娠・出産期の母子や家庭への支援を充実します
- ◆ 親と子、親同士が気軽に集い交流できる場や機会を充実します
- ◆ 児童虐待や少年非行への対策を強化します
- ◆ 障害児や発達が気になる子どもへの支援を充実します
- ◆ 母子家庭・父子家庭への支援を充実します



戦略の展開

5 一人ひとりの成長を支える

10年後の明石のために
いま始めよう



子どもの成長には、家庭での見守りや自立に向けたサポートなど、親をはじめ、さまざまな人々との関わりが欠かせません。市民一人ひとりが役割と責任を自覚し、自らの能力を高め、成長することが大切です。子どもをはじめ幅広い世代が生涯にわたって学び、自らの可能性を広げることができるまちづくりを進めましょう。

総合計画の枠組み

総合計画は、市のすべての行政計画の最上位に位置づけられる計画です。時代の変化や市民ニーズの変化を踏まえ、平成23年度から10年間のまちづくりの基本方針となる第5次長期総合計画を定めました。

計画の基本姿勢

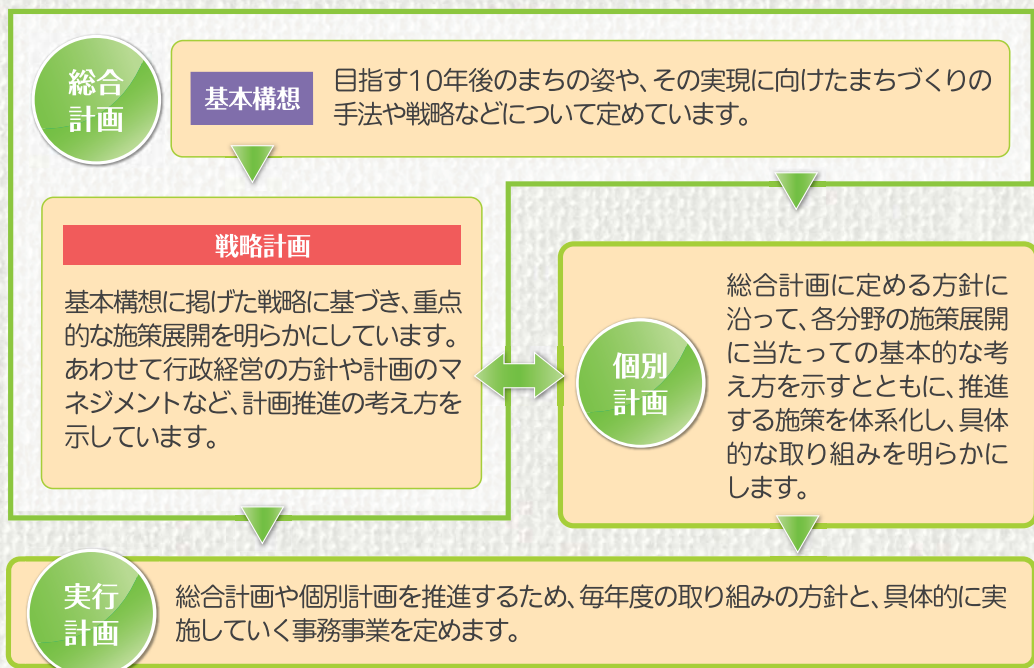
市では、さまざまな分野で個別に計画を策定し、それに基づいて施策を推進しています。そこで、総合計画では、まちの将来ビジョンや戦略をしっかりと定めています。

市民や事業者などまちづくりの担い手が、そのビジョンをみんなで共有し、計画をともに進めていきます。

計画の構成と期間

総合計画は、基本構想と戦略計画で構成しています。計画期間はいずれも10年です。

なお、総合計画とともに、各分野の個別計画を推進します。また、毎年度、総合計画や個別計画に基づいて実施する具体的な取り組みを明らかにした実行計画を策定します。



計画推進の考え方

行政経営の展開

市民視点に立ち、必要性の高い施策に人や財源を重点的に配分するなど、効率的・効果的に成果をあげる「行政経営」の観点から、行政運営を行います。

方針1 参画と協働の仕組みづくりの推進

- 市民が市政に参画しやすい環境づくりを推進します
- 協働のまちづくりを推進するためのルールづくりを進めます
- 小学校区コミュニティ・センターを拠点とした協働のまちづくりを進めます

方針2 自立した地方行政の推進

- 総合的な行政を展開する体制など、経営体制を充実します
- 実施した施策や事業の検証・評価の仕組みづくりを進めます
- 県や近隣市町との連携協力を進めます

方針3 市民ニーズに対応した行政経営

- 戦略的な広報活動を展開します
- 市民ニーズを的確に把握し、施策や事業に反映します
- 情報通信技術の活用や市役所の窓口機能の改善など、行政サービスのあり方を検討し改善します

方針4 組織力・職員力の向上

- 簡素で効率的な組織編成を行います
- 組織横断的な連携により、柔軟で効率的な業務執行を進めます
- 人材育成型の人事制度を推進します

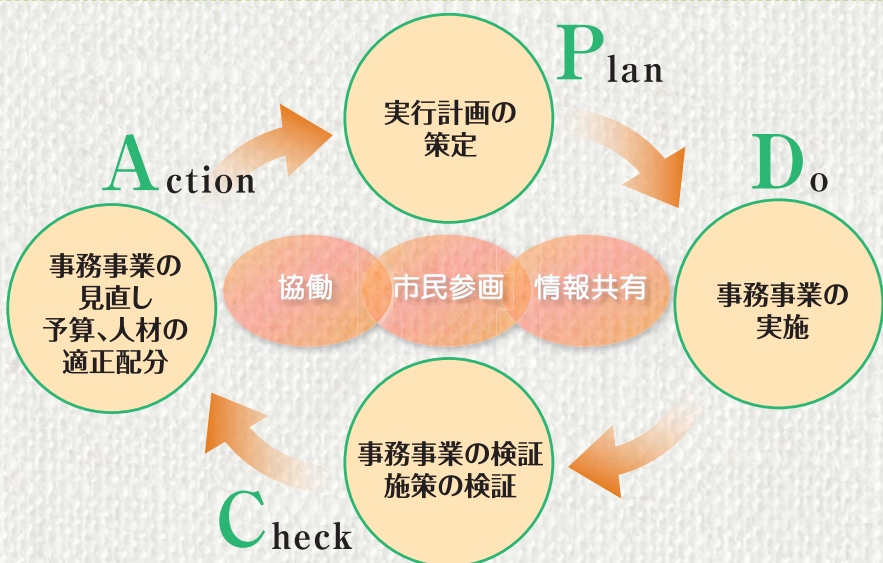
方針5 健全財政の推進

- 健全財政を確保し、中長期的に持続可能な財政構造を構築します
- 効率的な債権管理や受益に応じた負担の適正化を進めます
- 施策・事務事業の見直しや公共施設の有効活用を進めます

計画推進のマネジメント

各分野の具体的な施策・事業は、個別計画において定め、その推進を図ります。総合計画や個別計画を着実に効率的に推進するために、実行計画の策定を通じたPDCAによる進捗管理を行います。

それにより、総合計画の評価や個別計画の見直しにつなげます。



各分野で策定している個別計画

さまざまな分野において策定している個別計画の一部を紹介。

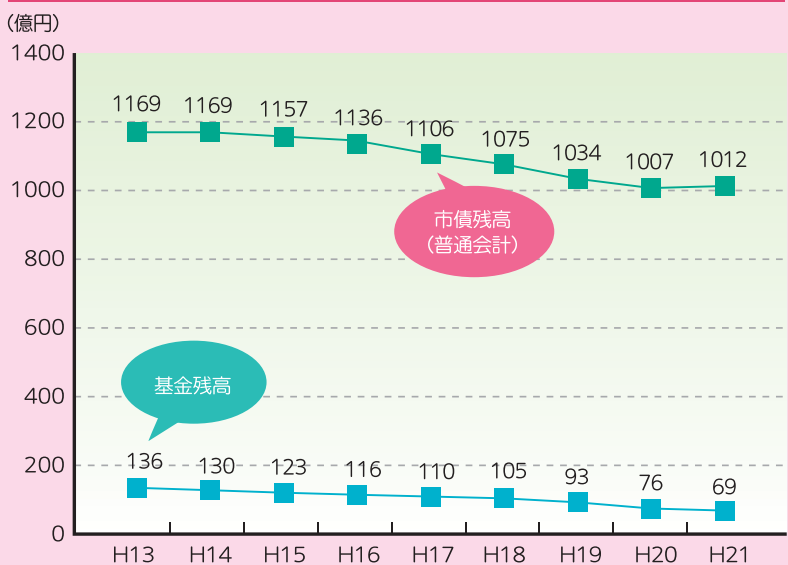


厳しい財政状況

景気の低迷により市税収入の増加が見込めず、少子高齢化が進展する中で、医療費助成や福祉手当などの費用が増加するなど、厳しい財政運営を強いられています。

市の借金にあたる市債の残高は減少しているものの、市の貯金にあたる基金の残高も年々減少しています。

■ 明石市の市債残高と基金残高の推移



※基金残高: 財政基金、減債基金、特別会計等財政健全化基金の3つの基金の残高です。

これまでも行政改革に積極的に取り組み、総職員数の削減など一定の成果を上げてきましたが、今後も改革を継続し、基金に頼らない財政構造をつくらなければなりません。そのためには、若年層を中心に多くの人を明石市に呼び込み、まちを活性化していくことが求められます。

